

国際ロータリー会長
ウィルフリッド J.ウィルキンソン
地区ガバナー
渡辺 敏彦
北クラブ会長
山中 正
幹事
小林 繁男
SAA
安田 貞夫



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2007.8.7 累計 No.1001 当年 No.6

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ:<http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス:north@sanjo-nrc.org

本日の出席:
68名中46名
先々週の出席率:
68名中51名75.0%
(前年同期78.33%)

7月の出席状況:
会員数68名例会数5回
平均出席率83.23%
(前年同月82.08%)

先週のメイクアップ:
8月1日三条RCへ佐藤義英さん
岡田大介さん
2日三条東RCへ山上茂夫さん
4日地区運営会議(新潟)
中條耕二さん、石川勝行さん
7日田上あじさいRCへ
羽賀一夫さん

本日のビジター:
上市RC(富山)より平野泰孝さん
三条南RCより鈴木彦彦さん

本日のゲスト:
RI第2560地区クラブ奉仕大委員長
高橋英樹様(新潟東RC)

本日の行事:
「会員増強拡大月間」
卓話 高橋英樹様

「ロータリーの友」8月号紹介

- * 縦組み 30頁
中條耕二会員メッセージ
- * 縦組み 32頁
表紙の解説
- * 横組み 7頁
国際大会写真

会長挨拶

山中 正会長



先週の1,000回記念例会は夜例会のスタイルで開催させて頂きましたところ、大勢のメンバーからご出席を賜りました。1,000回記念例会ではご指名させて頂きました歴代会長さんから「当時の思い出」を語っていただきました。私を含めて、年数の少ないメンバーにとりましては、諸先輩方の当時のロータリーのお話を伺う機会を得ました事は大変よかったです。

さて、本日もメンバーの皆様には元気に例会にご出席を頂いております。本日の1,001回目の例会より2,000回例会に向かってクラブが動き出した訳ですが2,000回記念例会に出席できる方はこの中で何人いらっしゃる事でしょうか?そう考えると、ちょっと寂しい気分となります。その反面、ロータリアンの想いが受け継がれて行くという、歴史の重さを感じます。当クラブで坂井太一さんが31歳で一番若く2,000回例会には必ずメンバーとして残っていらっしゃると思います。2,000回例会で坂井太一さんから、当時のメンバーがそんな事を言っていたと20年後の例会で話して頂ければ、先に逝く私たちは浄土の世界で喜んで三条北RCを見守っている事でしょう。

さて、本日は地区の高橋英樹クラブ奉仕大委員長をお迎え致しましたの例会でございます。大変ご多用の中をお出で頂きまして誠に有難う御座います。心から歓迎申し上げます、御礼申し上げます。後ほどにご講演、卓話を頂戴する事となっております。宜しくお願い申し上げます。

そして、先般の7月29日地区のクラブ活性化・会員増強セミナーが高橋英樹委員長の下で開催された事につきましては先週の例会のご挨拶で申し上げました。参加致しました私は大変勉強になりました。セミナーの前段はCLP・クラブリーダーシッププランに関して2650地区の本年度ガバナー補佐の敦賀RCの刀根莊兵衛氏が『2650地区CLPの現状と課題』と題して講演されました。小規模クラブはもとより大きいクラブでもCLPの必要性を感じました。また、講演の中で「例会での会長挨拶はロータリーの理念を語らなければならない。時の話題や新聞の記事の内容、出来事など話してはいけない」と申されておりました。私には、とても例会毎に『ロータリーの理念』

等お話申し上げる能力は御座いません。メンバーの皆様には誠に申し訳なく、お許しを頂きたいと思えます。

私は、私の年度のテーマを『ちょっと、すてきにロータリー』『無理なく・無駄なく・ゆったりと、そしてそれぞれのロータリーを楽しもう』と申し上げております。決して安くない会費と浄財を寄付し、そして貴重な時間をロータリーに費やしているわけですから人生の中で、ロータリアンである事がちょっとすてきに思える、そんなロータリーライフをメンバーの皆様方が日々、過ごす事が出来るなら、そして、そんなメンバーが多ければ、おのずからクラブは安定しロータリー活動を通してロータリーらしい地域貢献、世界貢献が出来るのではないかと信じております。

とてもロータリーの理念には、ほど遠い話ですが、クラブ運営にあたり再度、私の想いをお話させて頂きました



幹事報告

小林繁男幹事

- ・渡辺GBより 地区大会のご案内
期日 11月17日(土) 18日(日)
会場 朱鷺メッセ ホテルオークラ新潟
- ・渡辺GBより
地区大会記念[中越沖地震復興支援チャリティー]ゴルフ大会のご案内
日時 10月17日(水) 7:00~
会場 笹神五頭ゴルフ倶楽部
- ・渡辺GB、神成財団委員長より
R財団セミナー開催のご案内
日時 8月26日(日) 13:30~
会場 ホテルオークラ新潟
- ・渡辺GB、高橋クラブ奉仕委員長より
クラブ活性化、会員増強セミナー出席の御礼
- ・馬場GBエレクトより
事務所開所式のご案内
日時 9月14日(金) 17:00~
会場 三条ロイヤルホテル 2階

ニコニコボックス：7日現在累計229,000円

- 高橋 英樹君(新潟東RC) 本日は例会、卓話にお伺いしました。宜しくお願いします。
- 鈴木 圀彦君(三条南RC) 三条中央商店街の8月4日夜店市会場ではロイヤルホテルの石川社長様には大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 樋口 金占君 先週の1,000回記念例会、都合が悪く出席できず残念でした。例会20有余年長くもあり、夢のような短い気も致します。各例会、会長さんご苦労様でした。
- 加藤 實君 私もこの10日でぞろ目の66になります。
- 米山 忠俊君 阿部 勝子さんに協力して
- 駒形 実君 高橋クラブ奉仕地区委員長さん卓話ご苦労様です。楽しみに聞かせていただきます。
- 中條 耕二君 高橋英樹クラブ奉仕大委員長、本日の卓話ありがとうございます。
- 梨木 建夫君 本日は高橋英樹クラブ奉仕大委員長には大変お忙しいところ、誠にありがとうございます。今月は会員拡大増強月間でございます。前年度は中條ガバナー、小林会長、佐藤増強委員長のもとですばらしい偉業を達成されました。今年度は5%の純増目標をクリアし是非とも70名の大台にのせたいと思えます。各会員の絶大なご協力を宜しくお願い致します。
- 小林 幹扶君 BOXに協力
- 落合 益夫君 //
- 丸山 達夫君 //

*7月のコメント賞は数々の名コメントを頂いた齊藤興一会員です。

*高橋英樹委員長より当クラブからの些少の御礼もそっくりBOXに入れいただきました。

第2回理事会

- 開催日：平成19年8月7日（火） 11：30～12：30
開催場所：三条ロイヤルホテル 出席者数13/14（委任状4）
出席者：山中 小林(満) 湊岡 安田 佐藤(啓) 小林(繁) 本間(建)
横田 岡田 斎藤(正) 石川(友) 米山(キ) 青柳
- 協議事項：1. 「GB公式訪問」「1,000回記念例会」決算報告 承認
2. 中越沖地震義捐金の件 承認
BOXを回し一人1,000円の募金を募る
他RCを参考にスマイルBOXよりプラスして送金
3. 良寛さまとあそぼ祭り後援依頼の件 承認
2万円を協賛金としてスマイルBOXより支出
4. 地区大会登録の件 継続審議

卓 話

「会員拡大増強月間」

RI第2560地区クラブ奉仕委員長
高橋英樹様（新潟東RC）



私と三条北RCのご縁は、野沢GB年度で私が地区の副幹事、その時第4分区AGが中條パストガバナーでした。現クラブ奉仕委員会の委員として駒形 実

さんをお願いしています。

今月は「会員増強月間」です。「ロータリーの友8月号」では会員増強の特集を組んでいますので参考にして下さい。今月は会員数のデータが掲載されています。「友」の読み方は色々ありますが、会長幹事会員増強委員長の皆さんに参考になるタイムリーな話題があることです。

もうひとつ過去の友の8月号を見て重ねると、会員増強の資料ができます。

2006年の8月号では「会員増強で苦労したこと、工夫したこと」でした。2004年の8月号では「退会防止と新会員教育」が語られていました。

7月29日に開催した「クラブ活性化・会員増強セミナー」のお話を致します。RI会員増強・退会防止の板橋敏雄委員の報告を引用します。

世界のロータリアンの人数1996-2006年の10年間で1,206,112人から1,222,788人と微増
2001-2006年の5年間で日本は14.8%減、オーストラリア6.21%減中央・東ヨーロッパ53.74%増 韓国26.37%増

日本の人数は1997-2006年の10年間で13万人から103,000人に減
2007年5月末では100,159人
日本の年代別 30代2% 40代17% 50代36% 60代28% 70代17%
で50代以降が81%をしめる「友8月号」のデータでは女性会員の割合が世界で14.57% 日本3.67% 板橋委員はここで毎年確実に年齢構成があがるので30代、40代の比率を高めること、女性会員を5%にする事を目標にあげています。

中條ガバナー年度で石本クラブ奉仕委員長（現第2分区AG）が作成した「会員増強・健康診断書」があります。1-4ゾーンの6月末の会員数の結果報告がありますが、2560地区は中條 年度において純増107人で34地区のなかで1番の純増でした。三条北RCさんお現状を認識し、さらなるクラブの飛躍と活性ができれば幸せです。

CLP（クラブ活性化プラン）ですが、組織の簡素化・単年度制から継続性へ・会員増強する有効な手段は魅力あるクラブづくりからということで奨励されています。

元気プロジェクトプランもクラブ活性化の1つにしようと提唱されました。

拙い話になりましたが終わります。大変ありがとうございました。

先日、三条高校のバスケットボールクラブのOB会が三条で開催されました。毎年行っているのですが、開催地は決まっていず、東京、三条、その他各地で交互に行っています。

昔は名門校といわれてチョットは知られた存在でしたが、今は若い人に聞くと「そんな事があったの？」と冷たくあしらわれてしまいます。残念ですがいたしかたありません。我々の現役の頃は、春の合宿で、かの実力校である秋田の能代高校が手弁当で教を請いにはせ参じたものでした。その当時は能代高校もまだ無名校で身長もあまり高くなく、我がチームと同じくらいの体格で「オールコートアタック」という戦法でコート中を走り廻っての攪乱戦法が得意でした。加藤先生という熱心なコーチ（後の校長先生）が我が中村コーチとよく似た存在の方で、一生懸命さで一世代を風靡いたしました。

中学校や高校の運動部というものはコーチ次第でいくらでも強くなるのであるという見本です。

今、私はアルビレックスB. Bのプロチームの県央地区会長をさせていただいておりますが、ハッキリと申し上げて外人ばかりが活躍していて日本人のスパースターがあまり見受けられません。幼年期、少年期からの一貫した、指導教育で「バスケットB. 王子」を生み出したいものであります。夢よもう一度、願わくば、三条から、新潟県からスパースターを輩出させていただきたいものです。

次は本間重満会員にお願いします。

高橋クラブ奉仕
委員長の紹介をする
梨木委員長



「R I テーママークの意味すること」より抜萃

ウィルキンソンR I 会長が、「ロータリーは分かちあいの心」を国際ロータリーのテーマにしたのは、ロータリアンとして、私たちはもっているものをお互いに分かちあうという選択をしているからです。

自分たちのクラブに、資格のある新会員を入れることでロータリーを分かちあってもいます。

ロゴの色には、空と寛容を表す青、大地と慈悲を表すオレンジ色、命と誠実を表す緑色が選ばれました。地球のすべての要素と人類が一体になって、分かちあいのロータリ世界を築いていくのです。